

水産の窓

0m深を除いて「やや低め～平年並」で推移

(令和4年6月の海況と今後の予測)

4 - N o . 7

令和4年6月17日

茨城県水産試験場

1 海洋観測結果 (6/8～10: 調査船「いばらき丸」)

- 水温の平面図を図2、3、4に、鉛直図を図5に示しました。
- 水温は0m深で18～23℃台、50m深で14～19℃台、100m深で12～16℃台、200m深で8～13℃台でした(図2)。
- 前月と比較すると、141° 15' E以西では全層で昇温傾向、141° 15' E以东では概ね降温傾向となりました(図3)。
- 平年と比較すると、0m深では概ね「平年並～やや高め」、50m深の141° E以西では「高め～極めて高め」、100～200m深では概ね「平年並～高め」となりました。
- 潮流は、大洗定線の141° E以西と犬吠埼定線で真潮傾向、会瀬定線で逆潮傾向となりました。

2 本県周辺海面水温の現況

- 本県海域の0m水温は18～23℃となっています(図1)。
- 黒潮は犬吠埼の東40マイルを北東に流れています。黒潮の北限は144° E付近で37° 30' Nまで達しており、北偏しています(6月15日発行の海洋速報より)。
- 親潮第一分枝の南限は37° 30' N、142° 30' E付近に、親潮系冷水は福島県沿岸域に位置しています。

3 今後1か月の見通し

- 茨城県北部の水深100m以深では、親潮系冷水の影響を受ける可能性があります。
- 黒潮の北偏は継続するものの、茨城県沖では離岸傾向となる見込みです。このため、黒潮の暖水波及は沖合で継続するものの、沿岸域への影響は小さい見込みです。
- 0m深の水温は日射量の増加や気温によって上昇し、「平年並～やや高め」で推移するでしょう。
- 1か月後の水温は、0m深を除いて「やや低め～平年並」で推移するでしょう。

(参考) 6月の表層水温(東経142度まで)の30年平均(1991-2020)

会瀬: 16～18℃台 大洗: 16～19℃台 鹿島: 16～20℃台 犬吠埼: 18～22℃台

詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。(回遊性資源部 小熊 進之介)

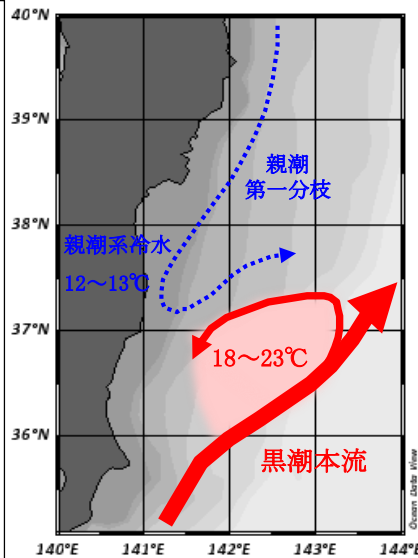


図1. 海面水温の現況 (6月14日)

※水温は平年値と比較して、
±1.5℃が「平年並」、
±1.6～3.9℃が「やや高め・やや低め」、
±4.0～6.0℃が「高め・低め」、
±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」

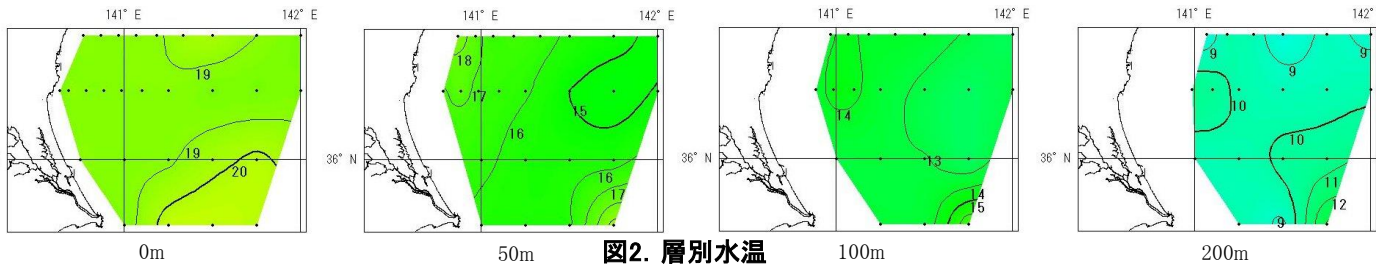


図2. 層別水温

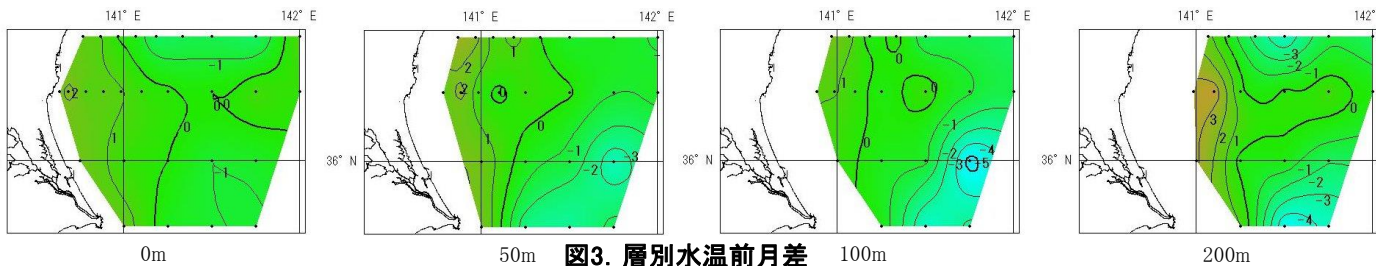


図3. 層別水温前月差

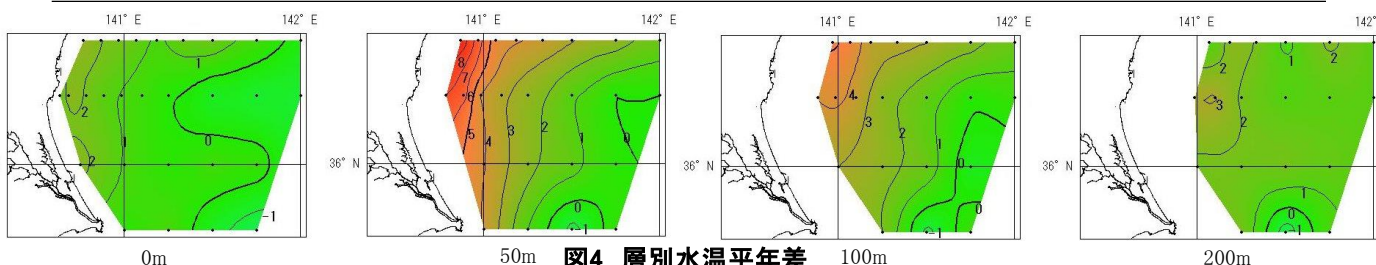


図4. 層別水温平年差

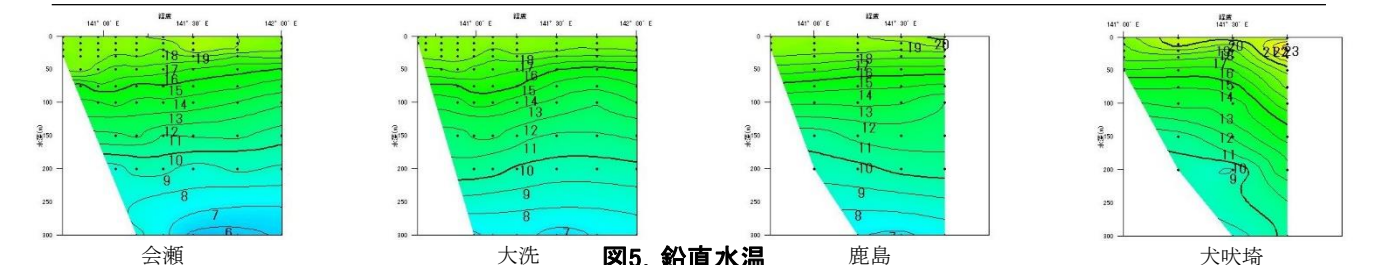


図5. 鉛直水温